

研修には、宗教・宗派の枠を超え宗教者が参加している。

同講座の鈴木岩弓教授は、期限が切れる再来年度以降も講座が継続することを望んでいる。寄附講座は現状でも出費が多く、運営・維持に困難を来すことがあるとし、『みんなの臨床宗教師』といえるような存在をつくっていきたいと考えている。活動に賛同していただけるのであれば、日宗連の後援と全日仏の推薦を受けたこの機に、一カ寺・一社・一教会といった個々の宗教法人単位での草の根的な寄附を」と支援の広がり期待を寄せている。

## 諸団体

### 日宗連

臨床宗教師養成の  
東北大講座を後援

日本宗教連盟は4日、

「臨床宗教師」養成を目指す東北大文学研究科で開かれている「実践宗教学寄附講座」の後援団体となることを決めた。すでに全日本仏教会が今年3月に推薦団体となっており、「臨床宗教師」に対する宗教界の関心が高まりつつある。

講座は昨年4月、東日本大震災を機として必要

応する臨床宗教師を養成するために開講された。3年間の期限付き講座で、主に地元東北の宗教界からの寄附を受け運営されてきた。これまでの性が表面化した、布教を目的としない超宗教・超宗派での宗教的ケアに対